

発達障害者数の推計

1. 乳幼児期

- 京都府の発達障害児等早期発見・早期療育支援事業による「年中児スクリーニング」(5歳児健診)の結果 (平成23年度)

管理中	4.6%	} 9.6%	} 25.9%
要支援	5.0%		
園支援	16.3%		
問題なし	74.1%		

※ 「管理中」:既に医療機関等を受診している者

「要支援」:集団行動、対人行動及び個人行動の問題が大きく、それがしばしばみられ、集団における困り感が強い者

「園支援」:個人の特性はあっても、困り感は見られないか、ごく軽微であり経過観察でよい者

- 府内の就学前の「管理中」「要支援」の児童数(推計) 約 6,000 人
 ※ 1学年に約 2,000 人
- 府内の就学前の「園支援」の児童数(推計) 約 10,500 人
 ※ 1学年に約 3,500 人

2. 学齢期

- 文部科学省の「通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する全国実態調査」の調査結果 (平成14年)

知的発達に遅れはないものの学習面や行動面で著しい困難を示すと担任教師が回答した児童生徒の割合(小・中学校の通常学級)

学習面か行動面で著しい困難を示す	<u>6.3%</u>
学習面で著しい困難を示す	4.5%
行動面で著しい困難を示す	2.9%
学習面と行動面ともに著しい困難を示す	1.2%

- 府内の小・中学校の発達障害の可能性のある児童生徒数(推計) 約 13,500 人
 ※ 1学年に約 1,500 人

3. 成人期

- 成人の発達障害者数は不明